

特集1 実施計画(平成26～28年度)を策定しました

第7次安城市総合計画では、基本構想にめざす都市像「市民とともに育む環境首都・安城」を掲げています。これを実現するため、基本計画の施策に基づいて策定する3カ年計画を「実施計画」といいます。実施計画は、今後の行財政運営の指針となるものです。

※計画の詳しい内容は、企画政策課・市政情報コーナー・中央図書館・文化センター・各地区公民館で閲覧できるほか、市公式ウェブサイトに掲載しています。また、記事中のH26～H28は、それぞれの年度を表しています。

各部門別計画

総合計画の 主要プロジェクト

各部門別計画の中から、重点的に推進する施策・事業を抜粋しました。

◎環境実践活動を進める人づくり

■環境意識啓発事業(安城市版エコポイント制度)
環境に配慮した行動に対して付与するエコポイントに応じて、環境関連商品を進呈。

●事業費 H26↓1億6500万円、H27↓13億2500万円、H28↓2億1400万円



エコポイント対象活動の教室

◎水環境の再生と杜^もづくり

■県営土地改良事業促進事務(水環境整備事業…中井筋1期地区・2期地区)



水辺空間を再現した遊歩道(高棚町)

用水路を地下に埋めたことなどにより消失した水辺空間を、遊歩道やせせらぎ水路の整備により再現。
●事業費 H26↓2100万円、H27↓2100万円、H28↓2100万円

◎健康的で環境にやさしい交通環境づくり

■あんくるバス運行事業

移動制約者の社会参加の促進、中心市街地の活性化、公共交通空白地域の解消、環境負荷の低減を目的とした市内循環バスの運行と、あんくるタクシートの試験運行。
●事業費 H26↓1億9000万円、H27↓2億3000万円、H28↓2億4400万円

●事業費 H26↓2億4600万円

■自動車駐車場運営事業(新安城駅南駐車場立体化工事)
八千代病院増床による駐車場需要に対応するため、新安城駅南駐車場の立体化工事を実施。
●事業費 H26↓2億4600万円

◎生活環境(安全で循環型社会を築く環境づくり)

■災害用マンホールトイレ設置事業



マンホールトイレ

下水道供用区域の小・中学校避難所および市役所に、災害用マンホールトイレを設置。
●事業費 H26↓6300万円、H27↓5600万円、H28↓4900万円

◎保健福祉(健康で安心して暮らせる環境づくり)

■地域福祉センター建設事業(明祥中学校区)
中学校区単位で設置している

地域福祉センターを明祥中学校区に建設。
●事業費 H26↓1億6500万円、H27↓13億2500万円、H28↓2億1400万円



地域福祉センターは高齢者などの活動の場

◎教育文化(個性と文化を育む環境づくり)

■野外センター活用事業(野外センター施設環境整備)
自然生活の中でも安全で衛生的な環境となるよう、老朽化の進む茶臼、作手の両野外センターを改修。
●事業費 H26↓2800万円、H27↓1億7900万円、H28↓5300万円



作手高原野外センターの炊事場

◎産業振興(活力にみちた環境づくり)

■がんばる中小企業応援事業
市内の中小企業者の新規事業への参入や、専門的な相談などを総合的に支援。
●事業費 H26↓2600万円、H27↓2600万円、H28↓2600万円

◎計画推進(市民が主役となる環境づくり)

■多文化共生社会推進事業(高校生国際交流支援事業)
高校生の短期留学に補助金を交付。
●事業費 H26↓150万円、H27↓150万円、H28↓150万円



デジタルテレビ活用で授業の幅が広がります

●事業費 H26↓150万円、H27↓150万円、H28↓150万円

●奨学金支給事務(大学生等留学支援事業)
国際的感覚を養い、世界で活躍する人材を育てるため、大学生などの海外の大学への留学に補助金を交付。
●事業費 H26↓140万円、H27↓360万円、H28↓360万円

問▶企画政策課(☎71)2204)